



A組 山田谷川の石碕見学の様子



B組 仲泊第三貝塚見学の様子



C組 護佐丸父祖の墓見学の様子

歌碑めぐり

5月27日に行い、今回は恩納村博物館、谷茶前之碑、恩納ナビー生誕屋敷跡（マッコー家）、恩納松下の碑、万座毛遊歩道、恩納ナビー歌碑などをクラスごとに分かれバスでめぐりました。

博物館見学では、歴史ロードについてより知識を深め、また、恩納ナビーの詠んだ琉歌を音声で聞き、ナビーについて学びました。

谷茶前之碑では、谷茶前節の由来について学び歌を実際に聞きました。谷茶前節は、約140年前に国王の国頭巡検の際の宴会で出し物を披露することになりました。当時の谷茶には芸能がなく、日頃自分たちがやっている漁仕事や魚売りの様子などをありのままの姿で表現し披露したものが最初です。

恩納ナビー生誕屋敷跡ではナビーがどんな人だったかを考え、恩納松下の碑に刻まれている琉歌「恩納松下に 禁止の牌のたちゆし恋しのぶまでの 禁止やないさめ」を紹介し、なぜ恩納ナビーがこの歌を詠んだのか、その思いを考えました。

万座毛では恩納ナビーが詠んだ歌碑や万座毛遊歩道をまわり、施設見学を行いました。その後、屋外にて恩納村文化協会による谷茶前節と恩納節の歌と舞踊を鑑賞しました。

今回の歌碑巡りでは初の試みとして恩納村博物館・学校・恩納村文化協会の連携、そして万座毛活性化施設の協力で鑑賞会を開くことができました。うんな中学校の生徒たちに自分たちが住んでいる村の歴史や文化遺産などを体験してもらおうことができたと思います。

